

応募作品
募集中!

参加費無料・複数応募可

3D プリント自助具 デザインコンテスト 2023

本コンテスト内における「3Dプリント自助具」とは：
ケア分野に関わる当事者を含めた関係者が、楽しく豊かに生きること寄与する道具で、
その全部又は主要な部分に3Dプリントが活用されているものを指すものとします。
当事者の自立のための道具のみならず、より便利に快適にする道具、リハビリ用具、関節固定具、創作活動のための道具などを含みます。



応募期間：

2023年7月20日(木)ー8月31日(木)

最終審査会(オンライン/非公開)・結果発表：

2023年10月28日(土)

審査員(順不同、敬称略)：

- ・小林 大作(株式会社アシテック・オコ、作業療法士、デジタル推進委員)
- ・はるかぜポポポ(3Dプリントエンジニア)
- ・松元 義彦(鹿児島赤十字病院 第二リハビリテーション課長、専門作業療法士(福祉用具))
- ・林 園子(一般社団法人ICTリハビリテーション研究会代表理事、ファブラボ品川ディレクター、作業療法士)
- ・株式会社良品計画 生活雑貨部 プロダクトデザイン課

主催：一般社団法人ICTリハビリテーション研究会

共催：ファブラボ品川

協賛：株式会社サンステラ/株式会社北陸エンジニアプラスチック/株式会社 ExtraBold /一般社団法人コンピュータ教育振興協会

参加費無料・複数応募可

3Dプリント自助具 デザインコンテスト 2023

3Dプリンタを活用して自助具をつくる機会が増えました。

はじめての機会となる今年は特に部門を設けることなく、世代、職業、分野に関わらず
広く取り組みの成果を募集いたします。

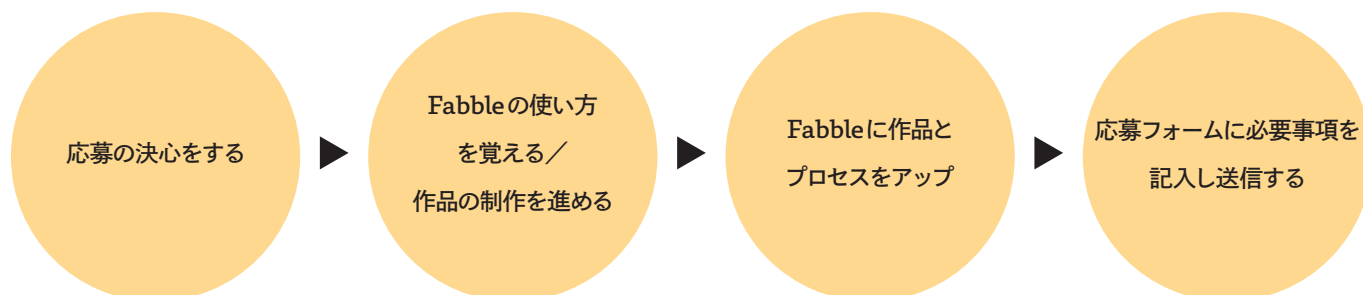
ご応募にあたっては「fabble」というWebプラットフォームにプロジェクトの過程や成果
などを記入いただきます。応募のサポートをする仕組みもご用意しますので、ご安心くだ
さい。

様々な障害がありながらも楽しく豊かに生きることを実現するためにクライアントの〈作
業〉に向き合い、それを実現するための様々な取り組みに3Dプリンタを活用する。

そのような機会を増やすべくこのコンテストを開催します。

受賞デザインはともにつくるプラットフォーム「コクリハブ (<https://cocrehub.com>)」で
公開を予定しています。

〈応募までのステップ〉



応募期間：

2023年7月20日(木)ー8月31日(木)

最終審査会(オンライン/非公開)・結果発表：

2023年10月28日(土)

エントリーフォーム：

<https://forms.gle/jS6tt9zHbN17C19dA>



応募システム Fabble について：

<https://fabble.cc/sonoko123/tutorial>



エントリーの詳細について：

エントリーの詳細については7月よりICTリハビリテーション研究会ウェブサイトにてご案内しま
す。

<https://www.ictrehab.com>



応募にあたっての条件：

1. コンテストへの応募は3Dプリンタと3Dデータを活用して作成したものに限定していただき
ます。表の注意書きをご参照ください。

※センサー、スイッチや回路を埋め込んだものは応募いただけません。

2. 作品の著作権は応募者に帰属します。また、すでに発表されている作品等でも構いません
が、過去に受賞歴のあるものは応募いただけません。制作費用はすべてご自身でご負担く
ださい。

3. 応募作品の提出には、慶應義塾大学で運用している制作日誌共有システムFabbleを用い
ていただきます。

4. 資料による1次審査を通過された方々には事務局に作品をお送りいただいた上でオンライ
ンで開催される最終審査にご参加いただけます。ご参加が難しい場合にはスライドや動画
などを別途ご用意いただけます。

・最優秀賞 1点 副賞：3Dプリンタ、フィラメント

・優秀賞 2点 副賞：フィラメント

・審査員特別賞 点数未定 副賞：3Dプリントランバーサポート

主催：一般社団法人 ICT リハビリテーション研究会
共催：ファブラポ品川
事務局：コクリハブ (cocrehub)

このコンテストをサポートして下さるスポンサー、施設もあわせて募集しています。
コンテスト事務局までお問い合わせください。

Email : ictrehab@gmail.com